


プロジェクト実施計画書 兼 報告書  
(受注見積決裁添付資料)

2023年1月31日

社長	所長	部門長	PM	PL
		王	王	王

見積・受注金額300万円以上または粗利20%未満 社長決裁  
同300万円未満または粗利20%以上 所長決裁

概要	見積番号	AISL-2022A0913		プロジェクト名	低遅延中継方式システム評価用シミュレーションソフト				
	顧客	株式会社亜細亜情報システム							
	エンドユーザ	東京システムハウス株式会社							
	契約形態	一括請負		管理基準	工事進行基準		中間検収有無	無	
	開発目的	低遅延中継方式システム評価用シミュレーション							
	案件難易度	C		流用できる資産	過去の資産の有無	無	顧客からの提供の有無	有	その他

\* 受注難易度 A(当社で未経験の分野が多い、仕様・納期に対して適切な体制が取れていない、仕様が不明確、客先予算と当社の見積もりの乖離大)  
B(仕様の1部が不明確、仕様の変更追加の可能性あり) C(得意分野である)

\* 管理基準 工事進行基準/工事完成基準

主 管	主管部門	AIS研究室		PM	王ジンジン		PL	王ジンジン	
	営業部門	-		営業担当	李				
	見積提出予定日	2022/8/16	(第1版)	見積提出日	2022/9/5	(第3版)	見積金額	¥10,840,000	
	見積金額変更理由								
	受注日(証憑)	注文書受領日	9月29日	仮発注日1	9月12日	仮発注日2			
	契約予定日		2022/9/9	契約日	2022/9/12		契約金額	¥10,840,000	

\* 上記見積提出(予定)日の( )は見積版数

\* 受注日(証憑)仮発注日1＝書面での通知有 仮発注日2＝口頭発注

計画 要旨	開発期間(予定)	2022/9/12 ~ 2022/11/24		納品予定日	2022/11/30		検収予定日	2022/11/30	
	開発期間(実績)	2022/9/12 ~ 2023/1/20		納品日	2023/1/20		検収日	2023/1/20	
	瑕疵担保期間	なし		出荷判定有無			請求金額	¥10,840,000	
	開発環境	Windows		開発言語	python、MATLAB		データベース	なし	
	開発規模			画面数			バッチ数	なし	

受注工程	PG ~ PT	
開発範囲 (スコープ)	仕様を定め、データ解析(PG修正、計算評価)を行う	

計画 コスト	人件費	¥2,000,000	外注費	¥1,980,000		
	ソフト費用	¥0	ハード費用	¥0	ネットワーク費用	¥0
	保守費用	¥0	ライセンス費用	¥1,116,000		
	マシン費用	¥0	備品費用			
実績 コスト	人件費	¥2,800,000	外注費	¥2,200,000		
	ソフト費用	¥0	ハード費用	¥0	ネットワーク費用	¥0
	保守費用	¥0	ライセンス費用	¥1,116,000		
	マシン費用	¥0	備品費用	¥0		

損益計画	¥5,744,000	※契約金額ーコスト総額	損益実績	¥4,724,000	予定
利益率	53.0%		利益率	43.6%	実績

スケ ジ ュ ー ル	開発区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	設計(仕様定義)						→	9/30	→					
	開発(データ解析)							→	11/8	→				
	テスト/報告書作成								→	11/28	→			
	納品								▲	11/30				

体制	PM 王 ジンジン PL 王 ジンジン PG ワン
----	---------------------------------

会 議 体	顧客定例会	○	必要に応じて開催
	顧客レビュー会	—	
	PJ内定例会	○	必要に応じて開催
	PJ内進捗会議	○	必要に応じて開催

想 定 リ ス ク	リスク内容①	該当なし	リスク内容②	該当なし
	影響度		影響度	
	対策		対策	

※影響度は工程または費用面へのインパクトを記入、またその際の対策を記入

工 程 と 成 果 物	工程		成果物	作成予定	顧客提供物	納品対象
	SA	要件定義	要件定義書(業務要件、機能要件、非機能要件)	-	-	-
	UI	基本設計	基本設計書(画面設計、バッチ設計)	-	-	-
	SS	システム構造設計	システム構造設計書、テーブル設計書	-	-	-
	PS	プログラム設計	プログラム詳細設計書	-	-	-
	MK	プログラミング	プログラム	-	-	-
	PT	プログラムテスト	単体テスト仕様書	○	-	○
	IT	結合テスト	結合テスト仕様書	-	-	-
	ST	システムテスト	システムテスト仕様書	-	-	-
	OT	出荷(運用)テスト	運用(シナリオ)テスト仕様書	-	-	-

品 質 基 準	成果物	予定			実績		
		レビュー指摘指標	不具合検出指標	結果エビデンス有無	レビュー指摘件数	不具合検出件数	結果エビデンス有無
	要件定義書	30件/Ks			-		
	基本設計	50件/Ks			-		
	構造設計	80件/Ks			-		
	詳細設計	150件/Ks			-		
	プログラム	200件/Ks			-	-	-
	単体テスト仕様書	20件/Ks			-	-	有
	結合テスト仕様書	20件/Ks			-	-	-
	システムテスト仕様書	10件/Ks			-	-	-

\*工程、成果物、品質基準は必要なPJのみ対象とする

# 成果

- ・無線通信分野の専門知識を得ることができた
- ・KDDI研究所から2回目の受注で、無事納品まで繋げて信頼関係を築くことができた  
⇒ 次の受注活動へ繋げることができた ★納品日当日に追加受注

# 課題

- ・技術力の分散ができなくて、属人性がかなり高いので人材育成又はキャリア採用が絶対敵に必要  
⇒ 王さんとのバランスを考えて慎重に要検討
- ・リスク管理不足